

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共施設(教育文化施設:小中学校放送設備改修工事)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 武田 哲						
実施場所	岩手県滝沢市菓子152番地91(滝沢第二中学校)						
補助事業の成果の目標	<p>滝沢市立滝沢第二中学校の校舎は、昭和60年度に建設され、現在に至っている。</p> <p>同校の放送設備は、経年劣化等により動作不良及び放送が不明瞭な箇所があり、学習環境及び学校運営に支障を来している。また、放送による避難時の誘導指示が届かない可能性があり、安全確保が不十分な状態である。</p> <p>本事業に於いてデスクアンプ、校内・非常放送設備及びスピーカー等の放送設備全体を改修し、不安定な放送環境の改善により、安全で安心な学校環境及び教育活動の向上を目標とする。</p>						
補助事業の内容	放送設備改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	円 19,301,700	円	円	円	円	円 19,301,700
	交付金額	17,400,000					17,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果・評価】</p> <p>本事業に於いて学校放送設備全体を改修したことにより、これまで手間を要していた体育館での放送や、急を要する事務連絡等、学校行事への活用が出来るようになり、動作不良及び不安定な放送環境の改善が図られた。</p> <p>また、学校教職員に学校運営環境及び教育環境の改善等に係るアンケート調査を実施した結果、以下のとおりとなった。</p> <p>○学校環境の向上 学校運営環境の改善が図られたか・・・とてもそう思う91% 自由意見・・・音響が良くなったことにより、生徒への指示・伝達が通りやすくなった。生徒の放送への集中度が高くなった。行事での機器設置業務が軽減された。</p> <p>○教育活動の向上 生徒の教育環境の改善が図られたか・・・とてもそう思う91% 自由意見・・・定期テストヒアリング問題の出題が効果的に行われていた。専門委員会の活動がより活発に意欲的に行われるようになった。</p> <p>その他にも「放送設備の整備による学校行事での活用や非常時等の生徒への伝達が通りやすくなった」旨の意見が多くあったことから、安全で安心な学校環境及び教育活動の向上が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>交付金事業であることを主要な放送設備(デスクアンプ及び非常放送盤)に表示した。また、学校校報及び市広報にも交付金事業で整備した旨を掲載予定。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	学習環境及び学校運営の改善や教育環境の向上を図ため、引き続き小中学校の放送設備改修工事を進めていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注: 1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。